

---

連続セミナー「人々の生物多様性」第5回  
映像で見るメコン～生物多様性と人びとの暮らし、開発  
2010年1月12日 18:00～20:30@環境パートナーシップオフィス（EPO）

---

メコン河は中国に源流を発し、ビルマ、ラオス、タイそしてカンボジアを通りベトナムで海にそそぐ国際河川です。そこには多くの生きものと人の営みがあり、一方ではその開発に日本も強く関わってきました。連続セミナー第5回は、映像を通して東南アジアの大河メコン流域の暮らしと自然のつながり、そして「開発」を考えてみます。メコン・ウォッチは現地での活動の中で、タイやラオスの自然とそれを利用する人びとの暮らしを映像で記録し、その一部を資料としてまとめてきました。また、ラオスでは地元のテレビ局と協力し、資源利用や環境に関するラオス国内向けのドキュメンタリー制作をお手伝いしています。コメンテーターに日本の漁村調査をされているあん・まくどなさん（予定：国連大学高等研究所オペレーティング・ユニット所長）をお迎えし、それらの映像を観賞します。

■日時 2010年1月12日（火） 18:00～20:30

■場所 環境パートナーシップオフィス（EPO）

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B2F

<http://www.geic.or.jp/geic/intro/access.html#epo>

■参加費 1,000円

（主催団体の会員およびサポーター、協力団体のスタッフおよび会員は無料）要事前登録

■プログラム（以下の作品他、映像鑑賞と解説）

---

タイ・ラオス「森を食べる、川を食べる」

メコン・ウォッチ制作（10分）

東北タイやラオス南部の森では、雨季に様々なキノコが採取されている。キノコは食料やローカルなマーケットでの商品として流通する。川も漁業や農業に利用され、魚は特に重要な食料となっている。乾季に水位が下がるメコン河流域では、河岸が畑となり様々な生業が行われている。



---

ラオス「水の中の宝（ルアンパバンの川海苔）」

ルアンパバン県 TV局制作（15分）

メコン河はヒマラヤに源流を発し、6カ国を流れる国際河川である。ラオス北部のルアンパバンでは、乾季、人びとはメコン河や支流で川海苔を採る。これは人びとの食に欠かせないだけでなく、地域に現金収入ももたらしている。しかし、近年のメコン河上流の開発はこの人々の営みにも影響を及ぼし始めている。



---

ラオス「パデーク（パクセーの魚と人々）」

チャンパサック県 TV 局制作（10 分）

メコン河の魚は季節ごとに大きく回遊する。シーパンドン（4 千の島）と呼ばれるメコン河の島々に住む人々は、長年培ってきた技術でたくみにその魚を捕らえ、パデークと呼ばれる発酵食品を作る。フーサホン水路は良い漁場として知られているが、今ここに、ダム建設の計画が持ち上がっている。



---

■コメンテーター：あん・まくどなるどさん（予定）

国連大学高等研究所オペレーティング・ユニット所長

■お申し込み

○申し込みフォームから（推奨）。

<http://www.gef.or.jp/form/index.htm>

○または、下記ご記入の上、地球・人間環境フォーラムまで、

E-mail ([event@gef.or.jp](mailto:event@gef.or.jp)) または ファックス (03-3813-9737) でお送りください。

・ご氏名 ・ご所属（会社名など） ・部署：

・Tel： ・Fax： ・E-mail： ・希望する回：（例：第6回 等）

■主催：国際環境 NGO FoE Japan、地球・人間環境フォーラム、メコン・ウォッチ

■協力（予定）：IUCN 日本委員会、WWF ジャパン アース・ビジョン組織委員会、アジア太平洋資料センター（PARC）、「環境・持続社会」研究センター（JACSES）、環境を考える経済人の会 21（B-LIFE21）、コンサベーション・インターナショナル、サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク（NSC）、サステナビリティ日本フォーラム、市民外交センター、生物多様性条約（CBD）市民ネットワーク、日本環境ジャーナリストの会（JFEJ）、日本国際ボランティアセンター、日本消費者連盟、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会（NACS）、フェアウッド・パートナーズ、ラムサール・ネットワーク日本

■問い合わせ先

・地球・人間環境フォーラム

（担当：飯沼（いいぬま））

TEL. 03-3813-9735 FAX. 03-3813-9737

E-mail: [event@gef.or.jp](mailto:event@gef.or.jp)

・メコン・ウォッチ

（担当：満田（みつた）、木口（きぐち））

TEL: 03-3832-5034 FAX: 03-3832-5039

E-mail: [event@mekongwatch.or.jp](mailto:event@mekongwatch.or.jp)